

2026年5月27日

全国約3万人のヤクルトレディに対する酷暑対応強化策を実施

株式会社ヤクルト本社（社長 成田 裕）は、近年の激甚化し、常態化しつつある夏季の酷暑環境を背景に、全国約3万人のヤクルトレディ（以下、YL）が「安全・安心」に活動を継続できるよう、就業環境の整備を目的とした酷暑対応強化策を2026年7月から実施します。

これまで、熱中症対策や就業環境の改善は、各販売会社がそれぞれの地域の実情に応じて取り組んできました。一方で、加速する気候変動への対応は、現場の工夫だけでは対処しきれない段階に入っていると認識しています。

YLは当社事業を支えるかけがえのない存在であり、その健康と働く環境を守ることは企業としての重要な責務であると考えています。

異常気象という避けられない社会課題に対し、環境整備を進めることで、YLが安全で安心して働き続けられる環境づくりを行い、地域の日常に寄りそう存在として、お客さまへのサービスの維持・向上に努めます。

記

1. 実施内容

YLへの意識調査においても多くあがった、夏季の外部環境に起因する「身体的・精神的な負担」を構造的に軽減することを目的に、以下の2つの柱（装い、働き方）で展開します。

(1) 【装い】YL版クールビズの推奨

これまでの「制服としての規律」を大切にしながら、命を守るための「機能性と快適性を最優先に、酷暑環境に即した装いを推奨します。

- ・ 小型ファン付の冷却ベストや帽子、アームカバーなどの着用を推奨
- ・ 現場の声を反映した通気性、吸汗速乾性を大幅に改善した改良版ポロシャツなどの導入および着用の推奨



(2) 【働き方】「朝活訪問」など、柔軟な訪問スタイルの検証

炎天下での活動時間を削減し、YLの健康とサービス品質を両立させる働き方を検討します。

- ・気温が上昇しきる前の「朝の時間帯」からの訪問シフトの検証
- ・保冷受箱を活用した非対面でのお届けを推進し、再訪問や待機時間削減の実施

2. 実施時期

2026年7月～

※実施時期は、YL個人の働き方にあわせ、柔軟に対応します。

3. 実施エリア

全国

4. 実施対象

全国約3万人のYL

以上